

給与支払報告書 にかかると給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

※ 年度 1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度

給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地	〒	
	フリガナ		
	氏名又は名称		
個人番号 又は法人番号	フリガナ		
	氏名又は名称		
	個人番号		
住所	〒		
フリガナ			
氏名又は名称			
個人番号			
電話番号	内線 ()		

給与所得者	フリガナ		
	氏名		
生年月日	年	月	日
個人番号			
受給者番号			
1月1日現在の住所			
異動後の住所			
(ア) 特別徴収税額 (年税額)	円		
	(イ) 徴収済額	月から	月まで
(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	円		
	異動年月日	年	月
異動の事由	<input type="checkbox"/> 退職 <input type="checkbox"/> 職少額 <input type="checkbox"/> 職長 <input type="checkbox"/> 職不定 <input type="checkbox"/> 職期 <input type="checkbox"/> 職他		
	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)		

1. 特別徴収継続の場合	特別徴収義務者 指 定 番 号	新規	
	所在地	〒	
新しい勤務先 (特別徴収義務者)	フリガナ		
	氏名又は名称		
法人番号			
担当者連絡先	所属氏名	電話番号	内線 ()
新しい勤務先へは、月割額 円を 月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。			
受給者番号	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	<input type="checkbox"/> 1. 必要 2. 不要	

2. 一括徴収の場合	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)
理由	1. 異動が12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	
	月	日
円		

3. 普通徴収の場合	※市町村記入欄	
理由	1. 異動が12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	
	左記の一括徴収した税額は、 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。	
	※市町村記入欄	

必ず一月一日から四月三十日までの間に、退職等により給与の支払を受けなくなった場合には本人からの申し出がなくても一括徴収してください。

1 「給与支払者(特別徴収義務者)欄中の「宛名番号」欄には、この届出書に記載した給与所得者について、その特別徴収税額の通知書に記載された宛名番号を記載してください。
 2 ※印の欄は、記載しないでください。